

## 1. 「世界津波の日」制定記念碑 除幕式

平成29年12月1日 現在

「世界津波の日」が制定されたことを記念して、「稲むらの火の館」に記念碑が設置され、除幕式を実施

実施日時：平成29年4月8日（土）  
実施場所：稲むらの火の館  
実施団体：広川町



## 2. 在関西領事館総領事等による「稲むらの火の館」等視察

日本の伝統文化への理解増進等を目的に、「稲むらの火の館」等を視察

実施日時：平成29年4月12日（水）  
視察場所：稲むらの火の館 等  
実施団体：外務省  
参加者：11か国 22人



〔オランダ、パナマ共和国、インドネシア、中華人民共和国、モンゴル、ドイツ、フィリピン、タイ王国、インド、大韓民国、米国〕

## 3. 山本内閣府特命担当大臣による「稲むらの火の館」視察

地方創生の先進的な取組として、展示物の多言語化を実施した「稲むらの火の館」を山本内閣府特命担当大臣が視察

実施日時：平成29年7月12日（水）  
視察場所：稲むらの火の館 等



## 4. 「世界津波の日」地震・津波避難訓練

「世界津波の日」の趣旨を伝え、津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着を図るため、県内全市町村において、地震・津波避難訓練を実施

実施日時：平成29年11月1日（水）10:00～  
実施団体：国、県、市町村、保育所、幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、自治会・自主防災組織 他

参加者：約10万5千人

訓練想定：和歌山県南方沖でM8.0の地震が発生

訓練内容：気象庁が発する「緊急地震速報（訓練報）」や市町村、学校が発する訓練報を機に身の安全を守る以下の訓練を実施

- ①情報伝達訓練
- ②シェイクアウト訓練
- ③「世界津波の日」「津波防災の日」「稲むらの火」に関する学習
- ④避難カードによる避難場所の確認 等



## 5. 濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会

「世界津波の日」に関連した国際賞として、平成28年度に創設され、本年度は2回目。沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰

[受賞者]

Julio Kuroiwa氏（ペルー） ペルー国立工科大学名誉教授

Philip Li-Fan Liu氏（シンガポール） シンガポール国立大学副学長兼特別教授

黒潮町（高知県幡多郡）※団体での受賞

[濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会]

実施日時：平成29年11月1日（水）

実施場所：海運クラブ（海運ビル）

主 催：国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会

後 援：国土交通省、和歌山県、広川町 他

内 容：授賞式、記念講演会、交流会



[受賞者による本県訪問]

実施日時：平成29年11月4日（土）

内 容：「稲むらの火の館」視察 等

## 6. 石油コンビナート等総合防災訓練

地震発生時において、石油コンビナート区域で発生する可能性がある災害に対処するため、石油コンビナート事業者と防災関係機関が連携して総合防災訓練を実施

実施日時：平成29年11月2日（木）13:30～

実施場所：関西電力株式会社 海南発電所

実施団体：海南市、消防、海上保安庁、自衛隊、近畿地方整備局、警察、関係企業 他

訓練想定：和歌山県南方沖でM8.7の地震が発生し、タンクから油流失や火災が発生

訓練内容：海上訓練（オイルフェンス展張、流出油回収）及び陸上訓練（タンク火災消火、負傷者救出救助）等を実施



## 7. 近畿府県合同防災訓練・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練

大規模災害の発生に備え、広域的な防災体制の充実・強化を図るため、近畿2府7県の緊急消防援助隊や防災関係機関が合同訓練を実施

実施日 平成29年11月4日（土）、5日（日）

実施場所 大阪府堺泉北港堺2区、舞洲地区

主 催 総務省消防庁、関西広域連合

実施団体 近畿2府7県、関西広域連合、消防、警察、自衛隊 他



## 8. 津浪祭

安政南海地震の津波により犠牲となった人々の霊を慰め、また、濱口梧陵の偉業を後世に語り継ぐため、犠牲者の50回忌となる1903年から開催され、100年以上実施

実施日時：平成29年11月5日（日）  
実施場所：広川町  
実施団体：広川町



## 9. 海外女性(UNITAR)の津波防災に関するリーダーシップ研修

「世界津波の日」制定を契機に、UNITAR（国連訓練調査研究所）広島事務所による津波防災に関する海外女性管理職者を対象とした研修を開催

実施日時：平成29年11月5日（日）  
実施場所：広川町  
参加者：17か国33人  
内容：津浪祭・避難訓練への参加、「稲むらの火の館」訪問、準天頂衛星システム衛星安否確認サービス実証実験への参加



## 10. 準天頂衛星システム衛星安否確認サービス実証実験

準天頂衛星システムの「安否確認サービス」を使用した、避難者の安否確認情報や避難所情報の収集、衛星通信の実証実験を実施

実施日時：平成29年11月5日（日）、18日（土）  
実施場所：広川町、串本町  
主催：内閣府  
実験協力：和歌山県、広川町、串本町、JR西日本和歌山支社  
参加者：90人（11/5 広川町）、30人（11/18 串本町）



## 11. 津波防災講演会

11月5日の「世界津波の日」を迎えるにあたり、県民の防災意識の向上を目的として「津波防災講演会」を開催。

講演会は平成23年度から開催しており、今年度で7回目

実施日時：平成29年11月5日（日）14:00～16:00  
実施場所：印南町体育センター  
主催：和歌山県、和歌山県教育委員会、印南町  
講師：片田敏孝氏  
（東京大学大学院情報学環 特任教授）  
参加者：約500人



## 12. 「世界津波の日」2017高校生島サミットin沖縄

地震津波から国民の生命、身体、財産の保護、国民生活及び国民経済に及ぼす影響を最小化できる国土強靱化を担う将来のリーダーを育成することを目的に昨年の高知県に引き続き、沖縄県において開催

実施日時：平成29年11月7日（火）、8日（水）

実施場所：沖縄コンベンションセンター  
（沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1）

主催：沖縄県、沖縄県教育委員会

共催：国連国際防災戦略事務局（UNISDR）駐日事務所

後援：国土強靱化推進本部、内閣府、外務省、  
文部科学省、気象庁、経済協力開発機構（OECD）

参加者：海外高校生（約150人）、  
国内高校生（約100人）他  
（県内参加校：串本古座高等学校、耐久高等学校、  
日高高等学校）

内容：11月7日 開会式

11月8日 分科会、記念植樹、総会、歓送交流会



## 13. 防災推進国民大会2017(ぼうさいこくたい)への出展

防災推進国民大会2017(ぼうさいこくたい)に展示ブースを出展し、「世界津波の日」制定の由来となった濱口梧陵の故事や和歌山県の防災に関する取組等を発信

実施日時：平成29年11月26日（日）、27日（月）

実施場所：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区青葉山）

主催：防災推進国民大会2017実行委員会  
（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議）

協力：宮城県、仙台市、東北大学

参加者：約1万人

同時開催：世界防災フォーラム  
（主催：世界防災フォーラム実行委員会）

防災産業展in仙台

（主催：日刊工業新聞社）

